

議題2 高塚新田地区 需要調査について

高塚新田地区は令和4年3月の地域組織発足以降、『コミュニティバス導入の手引き』に基づき、地域組織と行政、事業者が協働・連携し、コミュニティバス導入検討を行ってまいりました。

前回の第15回松戸市みんなが元気になる公共交通の検討会議において、地域のニーズを基に作成した検討ルート案等の進捗状況を報告致しました。その後さらに検討を重ねた結果、別紙「高塚新田地区コミュニティバス運行計画案」のとおり運行計画案が決定し、令和5年12月14日付けで地域組織より「コミュニティバス運行計画書(案)」の提出がありましたのでご報告致します。

前回報告時からの変更点として、当初 A・B ルートの2系統による運行を想定しておりましたが、再度の検討の結果、系統を一本化しました。また、詳細な停留所位置やサービス水準が新たに決定しました。検討に際しては、近隣交通事業者様を含めた関係各所との協議・調整を経て運行計画案の決定に至っております。

つきましては、当該運行計画案に基づき、コミュニティバス導入の手引き所定のステップである「需要調査」を下記のとおり行います。

需要調査の結果につきましては、調査結果が判明し次第、本会議にてご報告致します。

1. 調査目的 高塚新田地区におけるコミュニティバスの可能性を検討するため、利用意向、利用する場合の利用目的・目的地等の需要を把握する。
2. 調査日 令和6年1月16日(火)【配布日】～1月31日(水)【投函期限】
3. 調査方法 ルート沿線410m圏内の対象町字にお住まいの方から無作為に抽出した1,500人に調査票を配布する。
4. 調査内容 別紙「松戸市高塚新田地区コミュニティバスの利用意向に関する調査票」及び「高塚新田地区コミュニティバス運行計画案／調査票記入例」のとおり
5. 回答方法 郵送もしくはWeb回答
6. 実施主体 一般財団法人計量計画研究所(松戸市委託事業者)